

創作こけしの魅力を

感じてみませんか



▶「こけし如来No.2」青木翠華作
▲「幾度の平和を願う」加藤龍雄作

前回(第29回)展示作品

「全国創作こけし美術展 in 渋川」は、平成6年(1994年)に第一回を開催し、今年で30回目の開催となります。全国の創作こけし作家の作品展示をはじめ、絵付け体験や30周年記念企画などを実施します。
詳しくは、[■生涯学習課\(☎25500\)へ](http://www.city.shibuya.lg.jp)。

創作こけしとは

「創作こけし」は、昭和20年代に誕生した「近代こけし」のうち、全国の観光地で土産物として見かける伝統的なこけしを基礎としながらも、特定の形や模様の決まりがなく、主に作家の一品作として制作されるようになった美術工芸品です。

県内各地で育まれてきた創作こけしは、美術工芸品としての地位を確立し、芸術性は高い評価を得ています。

創作こけしの産地である群馬県の中でも、市には、国が指定する「現代の名工」や「黄綬褒章」受章者を含む多くの作家が工房を構えています。
※現代の名工とは、厚生労働大臣によって表彰された卓越した技能者の通称です

全国創作こけし美術展 in 渋川

「全国創作こけし美術展 in 渋川」は、全国でも珍しいコンクール形式ではない創作こけし美術展です。平成6年(1994年)11月に第一回を開催してから、毎年開催しており、国内外で活躍する作家の作品を一堂に集めて展示します。

また、今回で30周年を迎えることから、特別記念企画として、記念誌の販売などを実施します。

とき 10月30日(水)～11月5日(火)午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
※最終日は午後4時まで(入場は午後3時30分まで)
ところ 市民会館小ホール
その他 詳細は、市ホームページ(ID114398)で確認してください

開催期間中の展示内容

〈全国の創作こけし作家の作品展示〉
国が指定した「現代の名工」と「黄綬褒章」の受章者や外国人作家など、国内外で活躍している創作こけし作家たちの作品を一堂に集めて展示します。



各作家の自由な発想や創作によって制作されたこけし作品の繊細さ、美しさ、しなやかさ、かわいらしさ、迫力をぜひ、会場で堪能してください。
会場では、展示作品を制作した創作こけし作家と直接会話をすることができます。

〈渋川創作こけし絵付けコンクール〉

市が今年度募集した、自由なテーマでデザインされた絵付けこけしを展示します。無地のこけしがどんなこけしに変身するのか、ぜひ、会場で確かめてください。



▶令和5年小中学生の部
市長賞受賞作品



▶令和5年一般の部
市長賞受賞作品

〈アンケート回答者へのプレゼント〉

渋川こけし人形会の協力で、来場者アンケートの回答者に抽選で創作こけしをプレゼントします。

創作こけし絵付け体験

創作こけしの魅力に触れてもらうために、絵付け体験を実施します。ぜひ、参加してください。

なお、毎年好評のイベントのため、当日、整理券を配布します。

とき 11月3日(祝)
▽午前の部 午前10時～11時30分
▽午後の部 午後1時30分～3時



30周年記念誌販売

「全国創作こけし美術展 in 渋川」の開催30周年を記念して、創作こけし作家たちの紹介を中心とした冊子の販売を行います。

ところ 市民会館小ホール
ワイエ
金額 1冊1000円
その他 開催期間終了後も生涯学習課または渋川地区名産品センター(しぶさん)で購入可能です



30周年記念企画を実施します

〈渋川の創作こけしと関口三作展〉

渋川市で生まれ、創作こけしの第一人者として活躍し、「現代の名工」と「黄綬褒章」を共に受章した故・関口三作さんの関連資料と、全国創作こけし美術展in渋川のこれまでの歩みなどを紹介します。



▲「舞」関口三作

とき 10月28日(月)～11月5日(火)
午前8時30分～午後5時15分(閉庁日は除く) ※初日は午後3時から
ところ 市役所本庁舎市民ホール
その他 10月28日(月)午後2時45分からオープニングセレモニーを開催
ホームページID 10964